

1. 略歴

1986年3月	京都大学文学部文学科中国語学中国文学専攻卒業
1986年4月	京都大学文学部聴講生
1988年4月	京都大学大学院文学研究科修士課程中国語学中国文学専攻入学
1990年3月	京都大学大学院文学研究科修士課程中国語学中国文学専攻修了（文学修士）
1990年4月	京都大学大学院文学研究科博士課程中国語学中国文学専攻進学
1991年3月	京都大学大学院文学研究科博士課程中国語学中国文学専攻退学
1991年4月	京都大学人文科学研究所助手
1997年4月	奈良女子大学文学部講師
1999年4月	奈良女子大学文学部助教授
2000年4月	国文学研究資料館文献資料部助教授
2000年4月	奈良女子大学文学部併任助教授
2001年10月	東京大学大学院総合文化研究科併任助教授
2002年10月	東京大学大学院総合文化研究科助教授
2002年10月	国文学研究資料館文献資料部併任助教授
2007年4月	東京大学大学院総合文化研究科准教授
2012年4月	東京大学大学院総合文化研究科教授
2015年5月	東京大学大学院人文社会系研究科教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

中国古典文学

b 研究課題

- (1) 中国古典詩文、とりわけ六朝から唐宋にかけての詩賦および文学論。
- (2) 古代から近代にいたる漢字圏の生成と展開、またその言語・文字・文学・出版。

c 概要と自己評価

- (1)については、魏晋南北朝の詩および『文心雕龍』を中心として研究を進め、謝靈運および謝朓の詩の注釈に着手した。また古典詩の句法について、認知言語学の知見を参照しながら、とりわけ倒置や省略とされてきた技法の意義について再考した。
- (2)については、共著『「国書」の起源』や論文「漱石詩の読者たち」他、講演、発表等において成果を示し、また科学研究補助金基盤(A)「東アジア古典学の次世代拠点形成」「国際協働による東アジア古典学の次世代展開」等の資金を得て、国内外との共同研究活動を積極的に行っている。なお、単著『漢文脈の近代』および『漢字圏の成立』の韓国語訳が出版されたことも成果に含めたい。

d 主要業績

(1) 著書

- 単著、齋藤希史（魯惠卿訳）、『漢文脈の近代：清末＝明治の文学圏（延世大近代東アジア翻訳叢書シリーズ9）』、ソミヨン出版、2018
- 単著、齋藤希史（許智香訳）、『漢字圏の成立』、グルハンアリ、2018
- 辞書・辞典・事典、日本語学会、『日本語学大辞典』、東京堂出版、2018.10
- 共著、品田悦一・齋藤希史、『「国書」の起源 近代日本の古典編成』、新曜社、2019.9

(2) 論文

齋藤希史、「漱石詩の読者たち」、『日本近代文学』、98、2018.4

(3) 学会発表

- 国際、齋藤希史、「漢文脈の近代：清末＝明治の文学圏」、第3回海外学者招待フォーラム、延世大学校近代韓国学研究所、2018.12.13
- 国際、齋藤希史、「文明の翻訳：近代東アジアにおける「漢」と「洋」」、第20回近代韓国学研究所国際学術大会、延世大学校、2019.7.19

(4) 啓蒙

齋藤希史、「漢詩人（漢文ノート36）」、『UP』、47(1)、pp.52-59、2018.1

齋藤希史、「百人一首を味わう【五三】」、『日本語学』、pp.72-73、2019.1

齋藤希史、「もうひとつの興味 成島柳北の漢詩から」、『学会報』、937、2019.7

(5) マスコミ

「翻訳語事情 (automobile→自動車)」、『読売新聞』、2018.4.2/同 (ecology→生態学)、2018.6.4/同 (influence→影響)、2018.8.6/同 (department store→百貨店)、2018.10.1/同 (astronomy→天文学)、2018.12.3/同 (curator→学芸員)、2019.2.4/同 (number→番号)、2019.4.1/同 (century→世紀)、2019.6.3/同 (organ→機関/器官)、2019.8.5/同 (weathering→風化)、2019.10.7/同 (mission→天職)、2019.12.2/同 (infection→感染)、2020.2.3

(6) 研究テーマ

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤 (A) 「東アジア古典学の次世代拠点形成——国際連携による研究と教育の加速」、2015～2018

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤 (A)、齋藤希史、研究代表者、「国際協働による東アジア古典学の次世代展開——文字世界のフロンティアを視点として」、2019～2024

日本学術振興会 科学研究費助成事業 特別研究員奨励費、齋藤希史、許智香、「翻訳と東アジア——近代日本における Philosophy の翻訳と植民地朝鮮への伝播」、2017～2020

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

特別講演、韓国・東西大学校、「東アジアにおける文字と言語意識」、2018.11

特別講演、韓国・東西大学校「翻訳は何を生んだか」、2019.11

非常勤講師、早稲田大学政治経済学部、外国文学、2018-19

(2) 学会

国内、中国社会文化学会理事、東方学会学術委員、六朝学会学術理事、日本中国学会評議員、日本近代文学館運営審議委員